

質 問 書

2024年6月19日

「案件名:全世界 2024 年度案件別外部事後評価パッケージ I -3(トルコ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、アゼルバイジャン)(QCBS-ランプサム型)」
(公示日:2024年6月5日/調達管理番号:24a00208)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	【6月12日(水) 12:00 第1回質問 受付期限分】		
1	企画競争説明書 P31 (6)安全管理 【案件】トルコ案件(3件)	トルコ渡航に際して、「事務所の管理上渡航者数を調整するため、渡航不可とすることがある」とございます。不可となる場合、遠隔による評価分析となりますでしょうか。	契約後の安全管理上の変更については、発注者と受注者で協議の上、調査方法の変更の可能性があります。
2	P. 34 4. 見積書作成にかかる留意事項 (4)定額計上について 【案件】 アゼルバイジャン「地方都市上下水道整備事業」	定額計上の経費につきまして、資料等翻訳費はトルコ語、セルビア語が指定されております。アゼルバイジャン語については対象外となりますでしょうか。 (過去にアゼルバイジャンで評価調査を実施した際には、英語とアゼルバイジャン語の両方を準備するよう実施機関から求められた経緯からお伺いしております。)	アゼルバイジャン語への翻訳についても、以下のとおり定額計上として追加します。 1) 対象とする経費 資料等翻訳費 2) 該当箇所 第2章 特記仕様書 案 第4条 業務の内容(1)、(3)、(12) 3) 金額(税抜き) 350,000円 4) 金額に含まれる範囲 ・翻訳(日本語(または英語)⇔アゼルバイジャン語)

			ン語) ・現地説明資料、質問票、報告書案 ・1 案件分 5)費用項目 一般業務費
	【6月19日(水)12:00 第2回質問 受付期限分】		
	p.19 第3条 業務の実施方針・および 留意事項	ボスニア・ヘルツェゴビナ案件の主管はベオグラードの JICA バルカン事務所とします。ベオグラードを訪問する必要がありますか。 必要がある場合、何回想定されますか。	JICA バルカン事務所があるベオグラードへは、 第1次現地調査と第2次現地調査の合計2回の訪問を想定しています。

以上